2026年11月16日

各　位

会 社 名　株式会社 TAKARA & COMPANY
代表者名　代表取締役社長　白井　恒太
（コード番号 7921　東証プライム）
問合せ先　常務執行役員総務部担当　中込 克二
（TEL. 03－3971－3260）

AIファイル翻訳サービスの価格改定、および
統合報告書・有価証券報告書向け「新翻訳プラン」の提供開始について

～本邦初となる独自開発の翻訳エンジンと専門翻訳チームの知見を融合し、
ディスクロージャー＆IR翻訳の「スピード」「正確性」に加え「価格」の課題解決へ～

TAKARA ＆ COMPANY（東証プライム・証券コード 7921）グループでディスクロージャー関連のサービスを提供する宝印刷株式会社（本社：東京都豊島区/代表取締役社長：白井恒太）は、翻訳サービスの拡充および商品改定（ファイル翻訳サービスの価格改定、ならびに統合報告書および有価証券報告書向け新翻訳プランの提供開始）を 2026 年 11 月 16 日より開始いたします。

詳細につきましては、以下の添付書類をご覧ください。

以上

添付書類

宝印刷 Tech Driven Disclosure for Growth

2026年11月16日

各　位

宝 印 刷 株 式 会 社
代表取締役社長　白井 恒太

AIファイル翻訳サービスの価格改定、および
統合報告書・有価証券報告書向け「新翻訳プラン」の提供開始について

～本邦初となる独自開発の翻訳エンジンと専門翻訳チームの知見を融合し、
ディスクロージャー＆IR翻訳の「スピード」「正確性」に加え「価格」の課題解決へ～

TAKARA & COMPANY（東証プライム・証券コード7921）グループでディスクロージャー関連のサービスを提供する宝印刷株式会社（本社：東京都豊島区/代表取締役社長：白井恒太）は、2025年8月より提供しているディスクロージャー＆IR分野特化のAIファイル翻訳サービスについて、AI翻訳エンジンの刷新による価格改定を行うとともに、統合報告書および有価証券報告書の英語版制作に特化した新プラン「統合報告書 新翻訳プラン」「有価証券報告書 新翻訳プラン」を、2026年11月16日より提供開始することをお知らせいたします。

1. 背景：英文開示の定着に伴う「価格」「セキュリティ」「対象書類の拡大」への要請

東京証券取引所プライム市場における決算情報・適時開示情報の英文同時開示が2025年4月に義務化されてから1年半が経過し、英文開示は上場企業にとって定常業務となりました。宝印刷は2025年8月より、AIによる一次翻訳と、ディスクロージャー＆IR分野に精通した翻訳チームによるポストエディット（翻訳後編集）を組み合わせた「PowerPoint AI翻訳プラン」を提供し、決算説明資料等の迅速な英文化を支援してまいりました。

一方、英文開示が定常化するにつれ、お客様からは「スピード」「正確性」に加えて、継続的に利用できる「価格水準」と、機密性の高い開示文書を安心して預けられる「セキュリティ環境」への要請が一層高まっております。また、資本市場の活性化に向けて海外投資家からの関心が高い有価証券報告書については、分量の多さや専門性の高さから英文開示の実施率が他の開示書類と比べて低い水準にとどまっており、品質を維持しながら納期・コストの両面で取り組みやすい翻訳サービスが求められています。この度、宝印刷は翻訳対象の性質に応じて最適な翻訳基盤を使い分ける方針のもと、以下の三つの施策を実施いたします。

2. AI ファイル翻訳サービス（PowerPoint／Word）の商品改定

決算説明資料等の PowerPoint ファイルおよび Word ファイルを対象とするファイル翻訳サービスについて、AI 翻訳エンジンに株式会社イエローブルー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：黒田 励、以下「イエローブルー」）が提供する「Blue One（ブルーワン）」を新たに採用いたします。Blue One は、資料全体の文脈とレイアウト構造を読み取り、翻訳の前に資料全体を読み込んで用語集を自動で作成し、資料内の用語や表記を統一し文脈に沿った訳文を作成します。資料に貼り込まれた画像や図の中の文字も、背景の色やデザインを保ったまま翻訳します。また、翻訳に伴う文字数変化に応じてフォントサイズや改行を自動調整する点に特長があり、ファイル翻訳における体裁調整工程の効率化が可能となります。

エンジン刷新による工程効率化の効果を価格に反映し、ご提供価格は従来の半分以下の水準に改定します。一方、AI による一次翻訳の後、宝印刷の翻訳チームが人手によるチェック・ポストエディットを行う工程は従来どおり維持し、業界特有の用語やニュアンスを的確に反映した翻訳をご提供します。

＜改定の内容＞

項目	改定前	改定後
対象ファイル	PowerPoint	PowerPoint／Word
納期	40 スライドまで、体裁調整済みで 2 営業日後	40 スライド（PowerPoint）または 40 ページ（Word）まで、体裁調整済みで 2 営業日後
品質確保の体制	AI 一次翻訳＋専門翻訳チームによるポストエディット	変更なし
価格	従来基準価格	従来価格の半分以下に引き下げ （詳細はお問い合わせください）
AI 翻訳エンジン	従来エンジン	Blue One（イエローブルー）

本サービスのデータは日本国内リージョンで保管されます。外部の大規模言語モデル（LLM）を利用しますが、送信データは一定期間後削除され、AI モデルの学習には利用されません。

3.「統合報告書 新翻訳プラン」の提供開始

統合報告書は、年間を通じて最も制作負荷の高い開示書類の一つであり、英語版の制作には日本語版完成後、翻訳・DTP 組版・校正を経て通常 1 か月以上を要してまいりました。宝印刷は、株式会社 ErudAite（本社：東京都中央区、代表取締役社長：飯田 蔵土、以下「ErudAite」）と共同で、ディスクロージャー＆IR 分野に特化した独自の AI 翻訳プロセスを開発してまいりました。本プロセスは、

開示文書特有の文脈・用語を学習し、専門翻訳者による翻訳と同等水準の訳文品質を実現するとともに、外部ネットワークから隔離された閉域型環境で稼働します。この独自プロセスを翻訳から DTP 組版に至る各工程に組み込み、宝印刷の専門翻訳チームによるチェック・校正と組み合わせることで、制作フロー全体を合理化した新プランを提供開始します。

＜主な特徴＞

1）日本語版完成後、最短 10 営業日で初校 PDF ファイルを納品

翻訳から DTP 組版までの一部工程を、独自プロセスを核とする一貫した制作フローで処理することで、これまで 1 か月以上を要していた英語版統合報告書の制作期間を最短 10 営業日と大幅に短縮します。日本語版の公開から時間を置かずに英語版を公開することが可能となり、海外投資家への情報伝達を加速させます。

※標準的なボリューム 80 頁程度を想定しています

2）一定の条件下でご提供価格を大幅に低減

工程の自動化と合理化により、一定の条件下で従来の統合報告書英語版制作と比較して、ご提供価格を半分近くの水準まで引き下げることが可能となります。

※ページ数、過去訳との一致状況、または契約形態等により変動します

3）独自プロセスと専門翻訳チームによる高い正確性・安全性

宝印刷と ErudAite が共同開発した独自プロセスは、ディスクロージャー＆IR 分野の文脈と用語に特化しており、人手翻訳と同等水準の訳文品質を実現します。処理は外部ネットワークから隔離された閉域型環境内で行うため、機密性の高い未公開情報を含む原稿も安心してお預けいただけます。さらに、宝印刷のディスクロージャー＆IR 分野に精通した翻訳チームが人手でチェックし、開示書類に求められる正確性を担保します。

4.「有価証券報告書 新翻訳プラン」の提供開始

有価証券報告書は、事業内容・財務情報・ガバナンス等を網羅した開示書類として海外投資家からの関心が高い一方、分量の多さや専門性の高さから、英文開示の実施率は他の開示書類と比べて低い水準にとどまっています。宝印刷は、ディスクロージャー＆IR 分野のパイオニアとして、有価証券報告書の英文開示を拡大し資本市場の活性化に貢献することを企業使命と捉え、高品質を維持しながら納期・コストの両面でご利用いただきやすい新プランを提供開始します。

＜主な特徴＞

1）制作期間を従来比半分以下に短縮

翻訳・組版・校正に至る全工程にテクノロジーを駆使して制作フローを合理化することで、英語

版有価証券報告書の制作期間を従来比半分以下に短縮します。日本語版の提出後、速やかに英語版を公開することが可能となります。

2）継続的にご利用いただける価格水準

全工程の合理化により、従来の有価証券報告書英語版制作と比較して大幅に抑えた価格水準でご提供します。これまで英文開示に踏み切れなかった企業にも取り組んでいただきやすい設定としております。

※ページ数、過去訳との一致状況、または契約形態等により変動します。詳細はお問い合わせください

3）ディスクロージャー専門会社としての厳格なチェック体制による品質維持

有価証券報告書は法定開示書類であり、記載内容の正確性が強く求められます。宝印刷は、ディスクロージャー専門会社として長年培った知見をもとに、翻訳チームによる全文チェックと用語・数値・表記の整合性確認を行い、高品質を維持します。

5. 今後の展開

宝印刷は、2025 年 5 月の ErudAite との業務提携以来、同社の文脈理解型 AI 翻訳エンジンのディスクロージャー＆IR 分野への適用を進めてまいりました。今回、その成果である独自プロセスを統合報告書の制作工程に本格展開するとともに、幅広い資料形式への対応力、スピード、レイアウトの再現性が求められるファイル翻訳領域には Blue One を採用することで、翻訳対象の性質に応じて最適な翻訳基盤を選択できる体制を整えました。

今後は、テクノロジーを活用した翻訳サービスを各種開示書類へ順次拡大するとともに、イエローブルーとの連携により対応言語・対応ファイル形式の拡充を進めてまいります。宝印刷はテクノロジーと人の知見を融合させ、IR 業務全体の DX（デジタルトランスフォーメーション）に貢献するソリューションの開発に引き続き取り組んでまいります。

【参考情報】

株式会社イエローブルーについて

株式会社イエローブルーは、AI 技術を活用したビジネスソリューションを開発・提供する 2025 年 8 月設立の企業です。2026 年 3 月に正式リリースした AI 翻訳エージェント「Blue One（ブルーワン）」は、資料全体の文脈とデザイン構造を読み取り、レイアウトを維持したまま専門家レベルの翻訳を実現します。PowerPoint・Word・Excel・PDF・画像に対応し、表や画像の中の文字まで、元の資料の体裁を保ったまま 28 言語に翻訳します。お客様の用語集や翻訳ルールを登録して訳文に反映できるほか、Web 会議や講演をリアルタイムに通訳する「Blue One Voice」も提供しています。

URL：https://yellowblue1.com/

https://blue1.app/

株式会社 ErudAite について

株式会社 ErudAite は、2024 年に創業された翻訳 AI エージェントスタートアップであり、59 言語すべての組み合わせに対応した文脈理解型 AI 翻訳エンジンを開発・提供しています。法律・財務・IR・文芸等の翻訳において人間翻訳者に匹敵する品質を実現。宝印刷とは 2025 年 5 月に業務提携契約を締結し、閉域型 AI 環境で稼働するディスクロージャー＆IR 分野特化エンジンを共同で開発しています。

URL：https://about.erudaite.ai/

宝印刷株式会社について

ディスクロージャーおよび IR 関連書類の作成支援会社として、創業以来約 70 年に亘り上場企業や IPO 予定会社のお客様の情報開示を支援しております。ディスクロージャーと IR 分野におけるリーディングカンパニーとして長年培った知識・ノウハウを軸にさらに専門性を磨き、お客様の企業価値拡大に貢献してまいります。

URL：https://www.takara-print.co.jp/

Microsoft、PowerPoint、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Blue One は、株式会社イエローブルーの商標またはサービス名称です。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

宝印刷株式会社 総務部（広報担当）

TEL：03-3971-3101